

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度排水ポンプ車の機能及び作業の効率化検討業務
業 務 概 要	業務計画 1式、排水ポンプ車作業の補助技術試行活用調査 1式、排水ポンプ車の仕様の整理・検討 1式、排水ポンプ車の構成機器の汎用品への代替え方針検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 5年 7月10日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	12,991,000円(税込み)
予 定 価 格	12,991,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月11日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度排水ポンプ車の機能及び作業の効率化検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、排水ポンプ車搭載設備の機能再整理（グレードの見直し）や、小型ユニット化による汎用品採用の可能性を調査し、排水ポンプ車の維持管理費の縮減、水災害への対応強化を図り、排水ホース設置・撤去作業を迅速かつ安全に実施するための補助技術の検証・活用方針の作成を行う業務である。

2) 業務の内容

排水ポンプ車の維持管理費の縮減、水災害への対応強化を図るため、排水ポンプ車の維持管理コストや修繕に係る課題を把握・分析し、運用や維持管理効率化の観点から必須仕様と付加（オプション）仕様を整理・検討する。それらを踏まえ排水ポンプ車の構成機器の汎用品への代替え方針を検討する。また排水ホース設置・撤去作業を迅速かつ安全に実施するため、現場作業を補助する技術の試行調査を行い、有用な技術について今後の活用方針の整理を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低40者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」「実施手順」が簡潔かつ的確に記載されていること、及び特定テーマの「排水ポンプ車における仕様の整理にあたり、修繕履歴、部品交換状況の課題を的確に把握するための留意点について」に対する技術提案について総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 技術活用・人材育成課長